

mcAccess e ユーザ・レポート

つり船・屋形船 竹内 様

URL ●http://www.takeuchi-ship.com/
 所在地 ●東京都港区浜松町2-13-11
 mcAccess e導入 ●平成17年8月30日
 利用局数 ●4局
 利用周波数/方式 ●800MHz帯/デジタル(mcAccess e)
 利用サービス ●シングルエリア利用
 免許人名 ●有限会社 竹内釣船店
 [平成18年7月5日現在]



女将の竹内恵美子さんは、お店で各船の状況を聞き運行の調整を計る



船内の無線機は、操船しながらでも利用し易い箇所に設置



先代親方が、海で人を救助した際に頂いた感謝状などが飾られている。竹内様では代々、事故防止に細心の注意をはらっている。



50名の宴会ができる大型の屋形船。海に出ると手すりを設置し、屋根の上で夜景を楽しむこともできる。

mcAccess e が 屋形船の楽しい 遊覧と安全を支える

MCAの便利さは、 20年前から体験済み

JR浜松町から金杉橋方面へ歩くこと2分。首都高速が頭上を走る古川沿いには、7軒のつり船・屋形船の船宿が軒を連ねる。この一画に、今回取材させていただいた3隻の屋形船と数台のつり船を持つ、竹内様がある。

「うちは東京湾で海苔が作られていたころから父がずっとつり船屋をやっていたんですが、一時期土木会社もやっていたんですが、その時にアナログのMCA無線を使っていたんですよ。当時は携帯電話も普及してなくて、広い作業現場で連絡を取り合うのに重宝していました。もう20年近く前のことだね」と、現親方の竹内慎一郎さん。

その後竹内さんは土木会社を他の人に譲り、世間で注目を集めていた屋形船の運行を始めた。

携帯電話では、 満足いく通信ができない

竹内様の船が停留する古川は川幅が狭く、棧橋に着けられる船は1隻がやっと。お客様を乗せた船が安全に着岸するためには、相互連絡をとって持ち船の3隻が時間をずらして帰還しなくてはならない。「出航時間が5分や10分の差だと帰りにかち合ってしまうこともある。それまでは携帯電話で連絡をつけていたんだけど、店と船、船同士と電話をかけていると操船中で電話に出れなかったり、話し中で仲々つながらなったりなど、煩わしいことも多かった」と当時を振り返る。

そんな中、親方が出先から帰ってみると、mcAccess e のパンフレットがお店にあった。親方の留守中に飛び込みの営業マンが置いていったものだという。MCAの便利さを知っている親方は、移動無線センターのホームページを見て問い合わせた。

商売の繁栄のために mcAccess e は不可欠

mcAccess e の良さを女将さんや他の船頭さんたちにも解ってもらった上で導入を決定したいという思いから、ポータブルタイプを借り受け、テストを行い導入を決めた。

お店から各船の調整を計る女将さんは「携帯電話では船頭さん一人一人に1回ずつ電話をかけて話をしなくてはならなかったのが、全部の船に一齐に連絡することができるのでとても便利になりました」と言う。

船頭さん達は漁業無線を使っていたこともあり、プレストークなどの使い方にも問題はなく、海上であっても音声クリアなため聞き間違いや聞き直しもなくなったという。「他の船頭さんの情報のやりとりを聞いているだけでも状況が把握できるから楽ですよ。ボタンを押せば会話ができるから、電話をかける手間がかからない分、操船に集中できる。安全面からもいいですね」

また、花火大会や大きなイベントがあるときなどは、携帯電話の使用が制限され困っていたということからも解消された。

お客様に気持ち良く屋形船を楽しんでいただきたいと願う竹内様にとって、mcAccess e はなくてはならないものとなっている。



「楽しかったよ」の ひと言が本当に うれしいです。

つり船・屋形船 竹内 竹内慎一郎さん

うちを利用していただくのは、夏の納涼や年末の忘年会、歓送迎会と様々です。どんなお客様にも満足していただきたいと思ってこの商売を続けているので、「楽しかった。また来るね」なんて言っていただくと、心の底からうれしいですね。突然の悪天候や体の具合が悪くなったりというトラブルの時なども、mcAccess e を使った万全の対処でお客様第一に務めています。

from Dealer

無線のよさを再認識して頂きました。

松和電子システム株式会社
 情報通信システム部 システム営業課
 担当課長 吉田甚三さん



もともと自分のセールスの中で、港湾工事、河川工事、海上空港工事にMCA無線と簡易無線を作業船に導入して来ましたが、屋形船やつり船にもmcAccess eを導入したいと考えておりました。災害時の輸送手段としての船舶の位置付け、無線の一齐通信のメリットを最大限説明して、導入していただきました。営業マンとして、継続営業・営業努力の賜物と自負しています。

つり船・屋形船 竹内様のご案内

船上でも安心して宴会を

初めて船に乗る方にも快適な宴会を楽しんでいただくために船体に揺れ止め装置を搭載。船酔いの心配もなく楽しく盛り上げられます。また、基本のコースはお台場に停泊後、隅田川の夜景を楽しんで戻ってくるコースとなります。

旬の素材を使ったおいしい手作りのお料理

築地で仕入れた新鮮な刺身や揚げ立ての天ぷら、その他季節の素材を使ったお料理が卓上を彩ります。お料理はすべて親方と女将さんの真心のこもった手作りです。



プレゼント

読者のみなさまに「つり船・屋形船 竹内」様よりプレゼント。抽選で10名様にお食事割引券を差し上げます。お申し込みは巻末の綴じ込みハガキでご応募下さい。

冷暖房完備で快適な宴会場

手入れのいきとどいた船は全船冷暖房完備の上、通信カラオケを搭載。トイレも水洗で清潔です。

お客様のご希望にかなう多彩なプラン

ご宴会は、6,500円~12,500円と豊富なコースメニューをご用意。屋形船を手軽に楽しんでいただけるリーズナブルな屋の御弁当コースや遊覧を楽しむコース(お茶・和菓子付/3500円)も。

もっと詳しい情報は『ぐるなび』もご覧ください。

<http://r.gnavi.co.jp/g163200>

